

LinkedInニュースレターを作成するための10ステップ

新しいコンテンツでオーディエンスとのエンゲージメントを高めましょう

LinkedInニュースレターの作成で実現できること

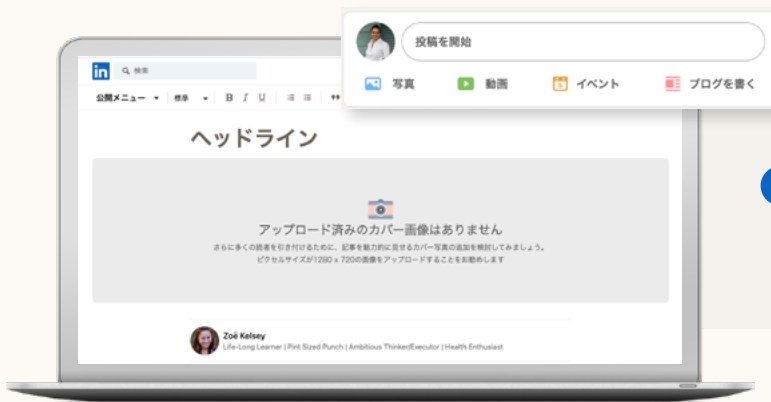
LinkedInのクリエイターモードをオンにすると、ご自身がいま力を入れていることについて、定期的にニュースレターとして発信することができます。LinkedInメンバーは講師の皆様が配信するニュースレターを購読することが可能です。LinkedInニュースレターはそれぞれ固有の専用ページとなっており、LinkedInメンバーは講師やニュースレターの詳細を確認したり、過去の記事を閲覧したり、ニュースレターの購読や共有を行うことができます。

ニュースレターの記事が公開されると、購読者には通知が送信されるため、閲覧数の増加につながります。ニュースレターの読者からリアルタイムのフィードバックやコメントを受け取ることで、記事の内容に関して充実したやり取りを行うことができます。

ニュースレターのメリット

- 時間をかけたコミュニティの構築と育成
- 素早いオーディエンスの獲得：ニュースレターを開始するさい、一度だけフォロワー全員にLinkedInから購読を呼びかける通知を送信することができます。
- メールによるオーディエンスへの通知：新着記事は、メールとLinkedIn上の通知で購読者にお知らせすることができます。

作成方法



- 1 LinkedInホームページで[ブログを書く]>[ニュースレターを作成]をクリックします。

- 2 ニュースレターのタイトルを記入します。タイトルは分かりやすいテーマにしましょう。
- 3 エンゲージメントを高めるためにニュースレターのロゴをアップロードします（300x300ピクセルを推奨）。
- 4 ニュースレターをシェアして、つながりのある相手に購読を勧めましょう。ニュースレターが配信されると、購読者にはお知らせが届きます。リーチを拡大するために、SNSやメールで、ニュースレターのページをネットワークにシェアすることもできます。





LinkedInニュースレターの作成で実現できること

- 5 ニュースレターの記事ごとに、異なるカバー写真をアップロードします（744x400ピクセルを推奨）。クリップアートやストック画像はできるだけ使わないようにします。人の姿や顔が写っている画像である場合、オーディエンスが親しみを覚えやすくなります。
- 6 それぞれの記事に簡潔なヘッドラインを付けます。どのような内容の記事なのか、オーディエンスが分かりやすいものにしましょう。
- 7 ニュースレターを共有するさいは簡単なコメントや問いかけを付け加え、ハッシュタグ「#」を付けて投稿します。投稿でメンバーに購読を呼びかけるのも効果的です。
- 8 文章の間にリッチメディア（コース動画、画像、動画、スライド、引用文、リンクなど）を埋め込みます。

コース動画を埋め込む手順

1. 埋め込みたいコースの動画を開き、[シェア]アイコンをクリックします。



2. [埋め込みタグ] をクリックしてコードをコピーします。



3. ニュースレターの画面を開き、[メディアを追加] アイコンをクリックし、[リンク] をクリックします。



4. 埋め込みコードをペーストします。



- 9 ニュースレターの配信を始めたら、選択した配信ペースを維持して購読者が定期的にコンテンツにエンゲージできるようにしましょう。
- 10 プロフィールの [つながる] ボタンを [フォローする] に変更して、プロフィールを閲覧する人がアクティビティをフォローし、LinkedInでシェアしているコンテンツを閲覧できるようにします。 [詳細はこちら](#)

役立つヒント

- ✓ 定番のブログの書き方に関するベストプラクティスを活用する。
- ✓ オーディエンスを惹き付けるタイトルと画像を用意する。
- ✓ 画像、動画、音声などのリッチメディアを埋め込む。
- ✓ 読み手にとってためになる、読む価値のある内容だとと思われるコンテンツを心がける。
- ✓ つながりのあるメンバーにはニュースレターを必ずシェアしてお知らせし、ハッシュタグ「#」で注目度を高める。